

さくらねこ無料不妊手術事業について

[2022年2月7日] ID:1865

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます

さくらねこ無料不妊手術事業について

飼い主のいない猫が多数生息するようになり、「庭や畑にフンや尿をされて困る」、「鳴き声がうるさい」、「物置で子猫が生まれている」などの苦情や相談が寄せられています。

このような問題を解決するためには、TNR活動を実施して、猫の繁殖を抑制することが有効的な手段です。

この活動において、「公益財団法人どうぶつ基金」が実施しているのが、「さくらねこ無料不妊手術事業」です。本巣市においても、「岐阜ねこネコリパTNTA部もとニャン隊」という市民団体がTNR活動を実施しています。

「公益財団法人どうぶつ基金」とは

公益財団法人どうぶつ基金では、動物の適正な飼育法の指導・動物愛護思想の普及等を行い、環境衛生の向上と思いやりのある地域社会の推進に寄与することを目的とし、各種事業を行う団体です。

「さくらねこ無料不妊手術事業」とは

飼い主のいない猫を、TNR活動【捕まえて（Trap）、不妊去勢手術を行い（Neuter）、耳をV字（さくら耳）にカットし、元の場所に戻す（Return）】を行います。

さくら耳にカットされた猫は、「さくらねこ」と呼ばれます。不妊去勢手術をすることで、繁殖を防止し、「地域の猫」、「さくらねこ」として一代限りの命を全うさせ、飼い主のいない猫に関わる苦情や、殺処分の減少に寄与する事業となります。

外部リンク

[公益財団法人どうぶつ基金](#) 別ウィンドウで開く